

フィット (H19/10～H25/9) ／フィット ハイブリッド (H22/10～H25/9)

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				オプション	
				他社部品手配	取付キット類			注意事項	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
					型 番	主な付属品	希望小売価格（税込）		
H19/10～H25/9 ハイブリッドは H22/10～H25/9	GE6系 GE7系 GE8系 GE9系 GP1系 GP4系	オーディオレス車 注1	[2D]		KJ-H38DE④	 注5	7,150円	注6,7,8	 注9
		M.OPのバックモニター付車 注2	[2D]		KJ-H40DE④	 注10	6,600円	注11	
		M.OPのナビ装着用スペシャルパッケージ付車 注3						未調査	
		異形ラジオ付車 注4	×	取付不可					

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレスで2D窓口仕様です。
 (注2) H22/10（マイナー）に追加されたメーカーオプションのバックモニター+AM/FMチューナー付CDプレーヤー付車の場合。
 (注3) H24/5（マイナーチェンジ）以降に追加設定されたメーカーオプションのナビ装着用スペシャルパッケージ付車は、未調査で取付可否は不明です。
 (注4) メーカーオプションのHonda HDDインターナビシステム、およびAM/FMチューナー付CDプレーヤー付車は異形ラジオのため取付不可。但し、H19/10～H22/10車でAM/FMチューナー付CDプレーヤー付車の場合は、ディーラーオプションの「オーディオフェイスパネルキット（2D窓口クラスター）」（ガンメタ……純正品番：08B00-TF0-010、ブラウン……純正品番：08B00-TF0-020。但し、ブラウン色はH21/11以降部品設定なし）を購入すれば取付可となります（その場合の可否内容については、上段の2D窓口付車を参照してください）……なお、H22/10のマイナー以降は「オーディオフェイスパネルキット」自体の部品設定が廃止されたため、異形ラジオ付車を2D窓口仕様にすることはできず、ステレオの取付けは不可です。
 (注5) KJ-H38DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（24P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。
 (注6) 純正2D窓口クラスターは、窓口内側のリブ（6ヶ所）を切取る必要があります。
 (注7) KJ-H38DE④には車種専用ブラケットが同梱されていますのでオーディオレス車（ラジオなし）に使用可能です。また、ディーラーオプションのオーディオ付車にも使用可能ですが、この場合「取付アタッチメント」（純正ブラケット）、「トレードイン変換ハーネス」（トレードイン変換ハーネスを使用している車両の場合）が余ります。
 (注8) ディーラーオプションのエクストラサイズ インターナビ 地デジモデル/エクストラサイズ 地デジモデル（共に9.0型モニター）付車は、窓口が大きいため取付不可。
 (注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ（24P）までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201ST⑥（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④（希望小売価格1,650円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912IV/RZ722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
 (注10) KJ-H40DE④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクタ（24P）、アンテナ変換コネクタ（CE）、ネジ類等が同梱されています。
 (注11) 車両のバックモニター、および照明付オーディオリモートコントロールスイッチは使用できません（但し、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注9を参照してください）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
[P]	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

フィット (H19/10～H25/9) ／フィット ハイブリッド (H22/10～H25/9)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS- C1640S C1640	TS- F1640SⅡ F1640Ⅱ						TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS
5HB	Fドア	⑩	×	×	×	◇③	×	×														
	キット 使用	⑤	⊠	⊠⑬	□⑬		□	□														
	インナー バッフル	⑧⑭	⊠④⑫	⊠④⑫	⊠④⑫	⊠④	⊠⑫	⊠														
	Rドア	⑩	×	×	×	◇③	×	×														
	キット 使用	⑤	⊠	⊠	□		□	□														
	インナー バッフル	⑧⑭	⊠④⑬	⊠④⑬	⊠④⑬	⊠④	⊠⑬	⊠														
	Rシェルフ																					
											⑨											

※H19/10～H25/9車のフロントドア／リアドアには、インナーバッフルUD-K624（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です（注⑬参照）。

③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。

④ 取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。

⑤ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。

⑧ インナーバッフルUD-K624（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K534（希望小売価格4,950円、税込、2個1組）使用で可。

⑨ H21/11以降車の1.5X、およびH22/10以降車の15Xに標準装備されているリアシェルフへのスピーカーの取付可否は未調査で不明。

⑩ 純正スピーカーは新型クイックマウントタイプです。

⑫ トリム側にスピーカーフレーム（またはスピーカー取付ネジの頭）が少し当たるが取付可。

⑬ スピーカーフレームがトリム側に少し当たるが取付可。

⑭ バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。

⑮ リアビラー部トリムに取付可（スピーカー本体の前部が、リアクォーターウィンドーの後部にかかるくらいの位置に取付けます）。なお、ルーフ部に装着されているテザーアンカーを使用する場合には、テザーストラップがスピーカーに接触しないように位置を調整して取付けます。

⑯ トリム側にスピーカーフレーム（またはスピーカー取付ネジの頭）が少し当たるため、円形リブの切取加工（約3～4mm）が必要です。

⑰ スピーカーフレームがトリム側に少し当たるため、円形リブの切取加工（約3～4mm）が必要です。また、TS-C1740はツイーターがトリム側に少し当たる取付けになります。

⑱ 端子を上方向にして取付けます。また、トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が僅かに当たる取付けになります。但し、車両によって強く当たる場合は、当たる部分の切取加工が必要です。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
①	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。